

Scopus 2006年3月リリースの新機能

Scopus が 2006 年 3 月 25 日にバージョンアップされ、利用者を支援する学術情報ツールとしてより強化されました。主な新機能をご紹介します。

1. 引用分析ツール Citation Tracker の機能が強化されました。
2. ジャーナルの分野を細分類しました。
3. RSS アラートに対応しました。
4. 正しいスペリングの候補を提示してくれる機能が追加されました。
5. エクスポートの対象フィールドに所属機関と参考文献が追加されました。
6. ログインボックスを必要とときにのみ表示できるようになりました。

1. 引用分析ツール Citation Tracker の機能が強化されました。

昨年 12 月にリリースされた引用分析ツール Citation Tracker の分析結果を処理しやすくするために、以下の機能が新たに追加されました。

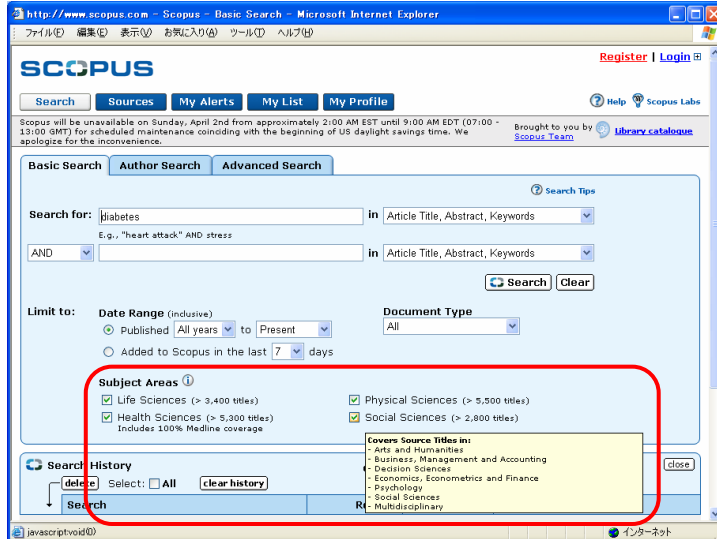
- ① 出版年または被引用回数によるソート機能
- ② 不要な論文の削除
- ③ 論文タイトルから抄録ページへのリンク
- ④ 分析対象にならない期間のグレー表示

The screenshot shows the Scopus Citation Tracker interface. At the top, there are navigation tabs for Search, Sources, My Alerts, My List, and My Profile. Below that is a search bar and a 'Citation Overview' section for author 'McCauley, R.F.' with a date range of 2001 to 2005. A table titled '21 Cited Documents' lists documents with checkboxes and a 'delete' button. Below the list is a 'Citations' matrix table with columns for years from 2001 to 2005 and a 'subtotal' column. The table shows citation counts for each document across the years. Red boxes and numbers 1-4 highlight specific features: 1. The 'Sort documents' dropdown menu set to 'year descending'. 2. A 'delete' button next to the first document. 3. The title of the 8th document, 'High-Resolution Electron Microscopy...'. 4. Greyed-out cells in the citation matrix for the 8th document in the years 2001, 2002, and 2003.

- ① 分析結果を以下のいずれかでソートできるようになりました。
 - year descending (出版年の降順)
 - year ascending (出版年の昇順)
 - citations descending (被引用回数の降順)
 - citations ascending (被引用回数の昇順)
- ② タイトルの左のボックスをチェックしてから **delete** ボタンをクリックすると、リストから論文を削除することができます。
- ③ 論文タイトルをクリックすると、抄録ページに直接リンクできるようになりました。
- ④ 分析対象にならない期間（出版年よりも前の期間）がグレー表示されるようになりました。

2. ジャーナルの分野を細分類しました。

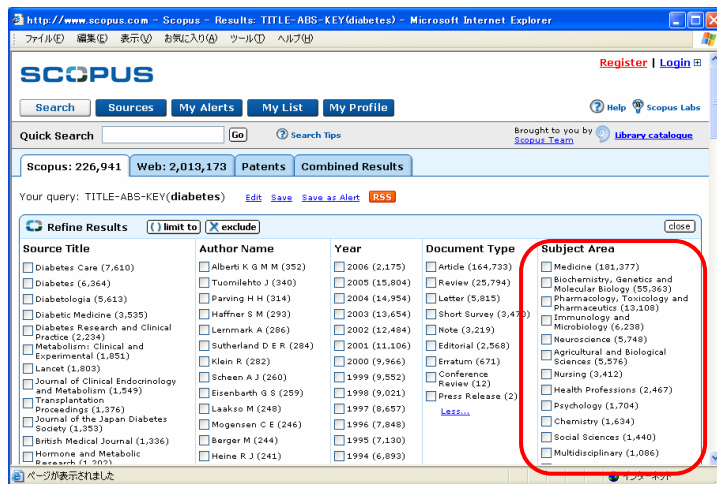
ジャーナルの分野を従来の 11 分野から 27 分野に細分類しました。



基本検索画面では、主題分野を以下の 4 つから指定できます。

- Life Sciences
- Physical Sciences
- Health Sciences
- Social Sciences

各分野の上にマウスを置くと、含まれる下位分野を確認できます。



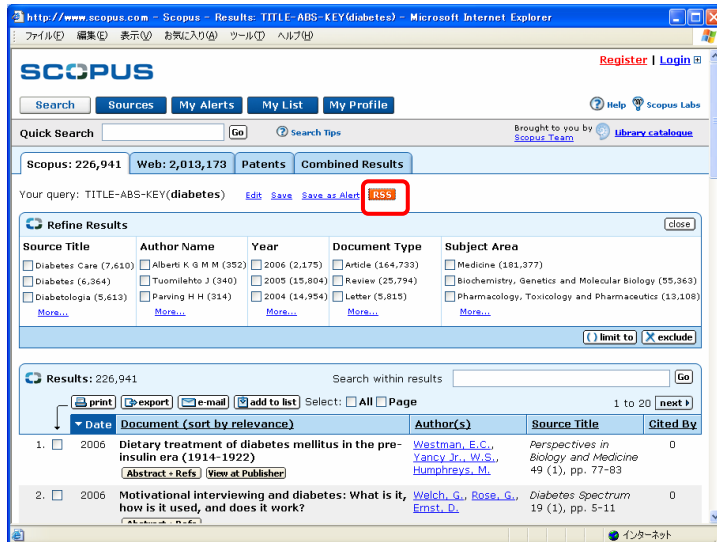
検索結果画面の Refine Results ボックスでは、下位分野が表示されます。これまでよりも、より精度の高い絞り込みが可能になりました。

各分野のジャーナル数と下位分野は以下のとおりです（重複を含む）。

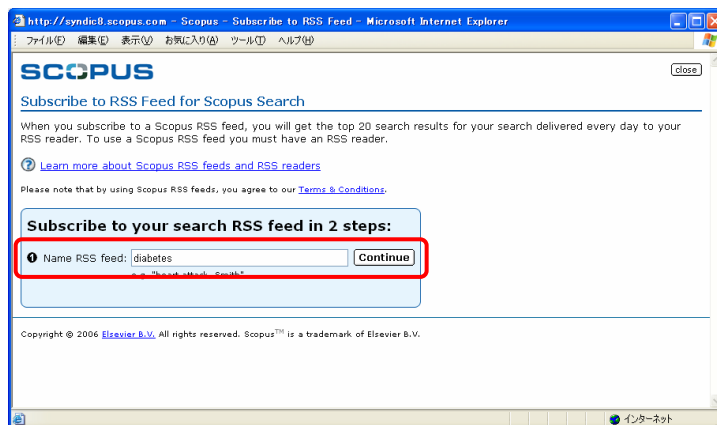
<p>Life Sciences 3,400 タイトル以上</p> <ul style="list-style-type: none"> - Agricultural and Biological Sciences - Biochemistry, Genetics and Molecular Biology - Immunology and Microbiology - Neuroscience - Pharmacology, Toxicology and Pharmaceutics - Multidisciplinary 	<p>Physical Sciences 5,500 タイトル以上</p> <ul style="list-style-type: none"> - Chemical Engineering - Chemistry - Computer Science - Earth and Planetary Sciences - Energy - Engineering - Environmental Science - Materials Science - Mathematics - Physics and Astronomy - Multidisciplinary
<p>Health Sciences 5,300 タイトル以上</p> <ul style="list-style-type: none"> - Medicine - Nursing - Veterinary - Dentistry - Health Professions - Multidisciplinary <p>MEDLINE タイトルを 100% 網羅</p>	<p>Social Sciences 2,800 タイトル以上</p> <ul style="list-style-type: none"> - Arts and Humanities - Business, Management and Accounting - Decision Sciences - Economics, Econometrics and Finance - Psychology - Social Sciences - Multidisciplinary

3. RSS アラートに対応しました。

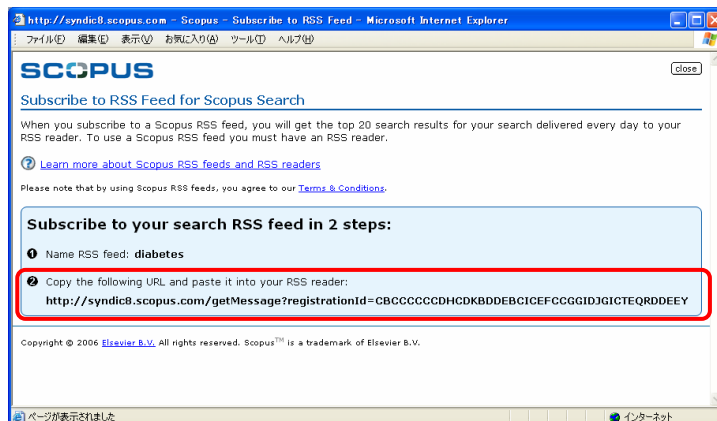
RSS アラートに対応しました。これにより、毎日検索条件に合致するレコードが RSS リーダーに配信されるようになり、メールの数を減らすことができます。この機能を利用するためには、別途 RSS リーダーを用意していただく必要があります。RSS アラートの設定手順は以下のとおりです。



ステップ 1: 検索結果画面で **RSS** ボタンをクリックします。



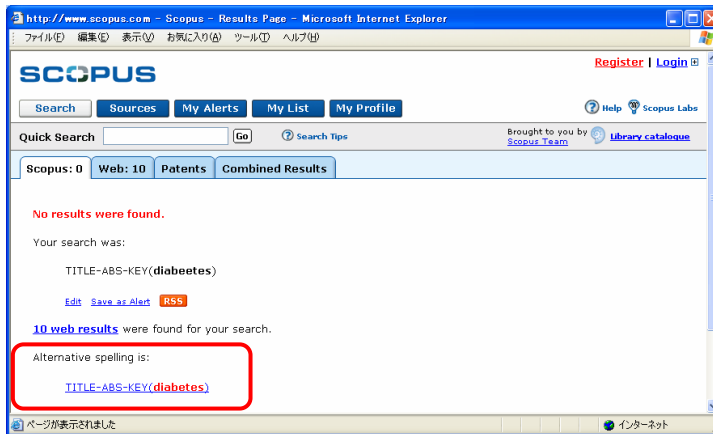
ステップ 2: RSS の名前を入力し、**Continue** ボタンをクリックします。



ステップ 3: 表示された URL をご使用の RSS リーダーに貼り付けます。

4. 正しいスペリング候補を提示してくれる機能が追加されました。

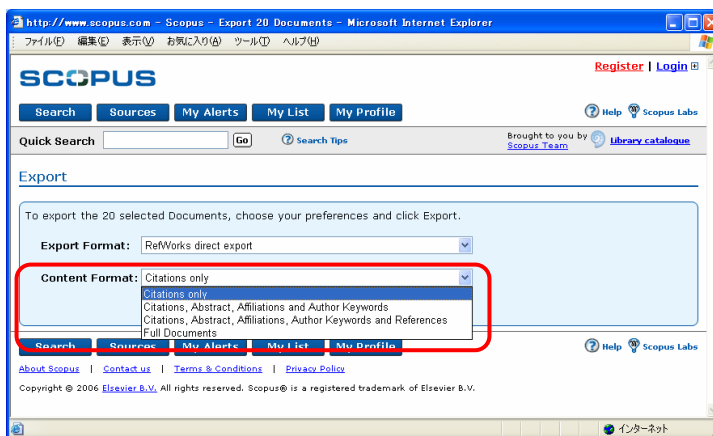
検索結果が 0 件で、入力した検索語のスペリングエラーの可能性が高い場合に、正しいスペリング候補を提示してくれる機能が追加されました。



提示されたスペリングでよい場合には、リンクをクリックすることによってそのまま検索することができます。

5. エクスポートの対象フィールドに所属機関と参考文献が追加されました。

エクスポートの対象となるフィールドに、所属機関 (Affiliations) と参考文献 (References) が追加されました。

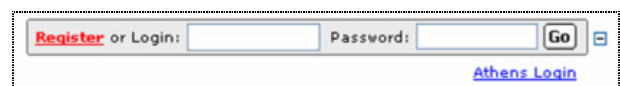


Export 画面で以下のフォーマットから選択できます。

- Citations only
- Citations, Abstract, Affiliations and Author Keywords
- Citations, Abstract, Affiliations, Author Keywords and References
- Full Documents

6. ログインボックスを必要とときにのみ表示できるようになりました。

Scopus の画面を見やすくするために、ログインボックスを必要とときにのみ表示できるようになりました。



ログインボックスを閉じた状態 (デフォルト)
 ボタンまたは Login のリンクをクリックするとログインボックスが開きます。

ログインボックスを開いた状態
 ボタンをクリックするログインボックスが閉じます。